

まちの診断師 北沢恒彦

ポスト経済成長期の
商店街と市民

2025年
3/3(月)
4/7(月)

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館

開館時間 10時—17時（入館は16時30分まで）

休館日 日曜日・祝日

入館料 一般：200円 / 大学生：150円 / 高校生以下無料

Tsunehiko Kitazawa

1000 山科エリアの中心部
1001 山科エリアの本街
1002 公設の人なつっこい
1003 商店街の賑わい
1004 商店街の賑わい
1005 商店街の賑わい
1006 商店街の賑わい
1007 商店街の賑わい
1008 商店街の賑わい
1009 商店街の賑わい
1010 商店街の賑わい
1011 商店街の賑わい
1012 商店街の賑わい
1013 商店街の賑わい
1014 商店街の賑わい
1015 商店街の賑わい
1016 商店街の賑わい
1017 商店街の賑わい
1018 商店街の賑わい
1019 商店街の賑わい
1020 商店街の賑わい

3月21日は無料!

* 大学コンソーシアム京都に加盟する大学の学生は学生証の提示により無料
 * 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳または
 被爆者健康手帳をお持ちの方及び付添の方1名は無料（入館の際は、手帳またはミラロIDの提示をお願いします）

まちの診断師

北沢恒彦

【北沢恒彦(きたざわつねひこ)】1934年、京都市生まれ。鴨津高校卒業。同志社大学法学部卒業。1962年から京都市役所に勤務。1967年から定年退職する1995年まで京都市中小企業指導所。1970年代から、商店街などの商業診断調査に取り組む。中小企業診断士。思想の科学会員。著書に『方法としての現場』(社会評論社)、『家の別れ』(思想の科学社)、『自分の町で生きるには』(晶文社)。

1999年11月22日没。享年65歳。



写真：甲斐扶佐義



写真：甲斐扶佐義

「私は街の診断師だ」

北沢恒彦
『自分の町で生きるには』
(晶文社、一九八一年)

1 北沢恒彦の生涯と活動

北沢恒彦は“京都市職員”としてではなく、生涯を通じて“北沢恒彦”として活動を展開した。「京都べ平連」、「思想の科学研究会」、「家の会」、などさまざまなサークル活動に参加し、多数の論稿を残した。1970年代から京都市の商業診断調査を行い、1990年代に個人誌『SURE』を刊行、京都精華大学では「風土論」の授業を担当した。第1章では1950年代から1990年代までの北沢の生涯を通じた活動を紹介します。

出町商店街診断報告書、上堀川商業地域診断報告書、植物園都市のコスモロジー(北山街特性抽出の視点)、「風土論」の講義ノート、手稿



1994年の手帳、ワープロ打ちのメモ

2 まちをテクる

北沢恒彦は1971年から1994年まで個別の商業診断調査と京都市全11区を対象とした広域商業診断調査を行う。調査ではまちの性格に合わせて、サークル活動の仲間や学術関係者の担当を振り分け、派遣した。北沢自身も現場に赴き、まちを歩き回った。北沢恒彦のスケジュール帳やノートから商業診断調査が実施されたプロセスを読み解く。

3 観察と診断

「スケッチとアート」

北沢主導の商業診断調査での報告書の作成前後に、巡回レポート、キャプション付きの写真帳などの記録が作成された。そこには、変わりゆく京都のまちの姿が描かれている。また、北沢と商人との手紙からは、報告書の作成に止まらない北沢と商人たちとの関係が浮かび上がる。西新道商店街、出町商店街、河原町商店街、古川町商店街、東寺界隈、五条坂界隈、勧修公設小売市場など商店街ごとの記録から北沢のまちをみる視点を繙く。

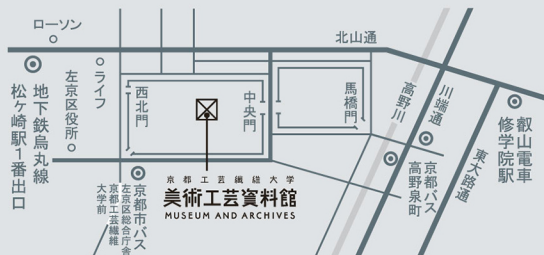


京都市南区広域商業診断報告書、東寺界隈(八条・四塚)商店街診断報告—弘法市の波及効果—、七条界隈の店舗状況とプロフィール、二つの流れとその明暗、塔南エリアの写真

交通

- 市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」下車、1番出口から徒歩約8分
- 京都バス「高野泉町」下車、徒歩約10分
- 叡山電車「修学院駅」下車、徒歩約15分

By Subways: Take Karasuma Line Subway to “Matsugasaki” Station, exit from Exit 1 and walk east for 8 minutes.
By Kyoto Bus: Get off at “Takano-Izumicho” stop. Cross the Takano river and walk west for 10 minutes.
By Eizan Railway: Get off at “Shugakuin” Station and walk west for 15 minutes.
Museum and Archives is located in front of the main entrance of KIT west campus.



ギャラリートーク

日時
3月29日[土]
11:00～ /13:00～ /15:00～ (各回30分)
定員
各回10名程度(申込不要、先着順)
解説
和田蒔
(岐阜工業高等専門学校建築学科助教・本展企画担当)